

人口の推移を まちづくりに生かせ



赤嶺 雅和 議員

出生数	男	女	計
23年度	262人	268人	530人
24年度	285人	252人	537人
対前年度比 1.32%増			

問 本町の男女別の出生数の推移はどうか。
総務部長 左の表の通りで出生数は増加している。

問 不況対策として安倍政権は金融緩和と政策を進めている。しかし、生活は非常に苦しく、自殺者も増えていると聞き、本町は大丈夫かと危惧する。人口はまちづくりの大切な指標と考えるが本町の人口推移はどうか。
総務部長 5年前の人口と比較すると4.54%の伸びである。

問 町全体で人口は増えているが、人口減少の自治会もある。また、病気で亡くなる割合が多いが自殺者もいる。人口を増やす施策の検討や病气・自殺の予防など福祉行政の充実を要望する。
 (答弁求めず)

死 因	人数
が ん	60人
心疾患	27人
脳血管疾患	20人
肺 炎	20人
自 殺	8人
肝疾患	4人

死亡者	人数
23年度	207人
24年度	202人
対前年度比 2.42%減	

問 死亡者数の推移とその死因はどうか。
総務部長 死亡者は減っており、平成23年度の調査では、死因のトップはがんである。

国・県からの補助金

	総 額	園児1人分
認 可	14億2,719万円	101万円
認可外	2,198万円	5万2千円

町単独の補助金

	総 額	園児1人分
認 可	3,760万円	2万7千円
認可外	848万円	2万円

問 認可と認可外の補助金はどうなっているか。差をなくすべきではないか。
民生部長 町単独だけでなく差がないようにしている。今後支援を検討したい。

問 やむなく認可外保育園に預けている場合も多い。認可保育園を増設できないか。
町長 増設の計画はないが、平成24年度に90人、25年度に90人定数を増やした。26年度も30人定数が増える予定である。

保育行政の充実を